



「人の世に熱あれ、人間に光あれ。」

～日本で最初の人権宣言「水平社宣言」から100年～

1922 (大正11) 年3月3日、差別からの解放を願う人々が全国から京都に集まり、全国水平社創立大会が開かれ、水平社宣言が採択されました。この日本最初の人権宣言といわれる「水平社宣言」は、採択されてから本年3月3日で100年を迎えます。

この宣言は、長い間、差別と迫害によってしいたげられていた被差別部落の人々が、みずからの意思で、奪われた人間性をとりかえそうとしたものであり、全人類の解放をうたう日本初の人権宣言とされています。

水平社宣言では「いたわり」を拒絶しています。いたわること、すなわち同情やあわれみ、「かわいそうな人たちを助けてあげたい」という考えは、相手を対等な人間として認める者ではありません。人間として尊敬することなく、同情を寄せ、援助することは、人間としての誇り、そして「みずからが権利の主体である」という確信をも相手から奪ってしまいます。

人間を尊敬するということは、自分も、そしてすべての人が等しく、人間として権利を有することを認めあうことです。だからこそ、まずは、自分自身が権利の主体であるという自覚をはぐくむことが重要です。

そして、宣言は次の言葉で結ばれています。 「人の世に熱あれ、人間に光あれ。」

* 全国水平社創立 100周年 記念パネル展

期 間 2022(令和4)年2月1日～3月31日

場 所 くすまちメルサンホール(2月1日～2月28日)

玖珠町役場町民ホール(3月1日～3月31日)

□ 隣保館は、あなたの身近な相談窓口です。

隣保館では、人権に関すること、生活のこと、就労のことなど様々な相談に応じています。

町内にお住まいの方であればどなたでも相談に対応します(相談無料)。

相談内容は固く守られていますのでご安心ください。なお、相談は電話でも受け付けていますが、相談内容によっては、ご来館が必要な場合もあります。

2月の行事予定

※(保) 玖珠町隣保館

3日(木)午後1時30分～	生花教室(保)	16日(水)午後3時30分～	書き方教室(保)
9日(水)午後3時30分～	書き方教室(保)	17日(木)午後1時30分～	生花教室(保)
10日(木)午前9時30分～	茶道教室(保)	24日(木)午前9時30分～	茶道教室(保)
13日(日)午後1時30分～	編物教室(保)	27日(日)午後1時30分～	編物教室(保)
14日(月)午後7時30分～	カラオケ教室(保)	28日(月)午後7時30分～	カラオケ教室(保)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催などが変更になる場合があります。

ハローワークの求人情報もありますので、お気軽に隣保館にお尋ねください。